令和２年度 四国中央市一般会計補正予算（第１２号）専決処分の概要

新型コロナウイルス感染拡大による経済活動縮小の影響により、市内飲食店等事業者を中心に非常に厳しい経営環境が続いていますが、感染拡大が収束に向かうにはなお時間を要し、市民生活や地域経済への影響が更に長期化すると見込まれています。

当市では、現下の厳しい経営環境の中で、市内飲食店等事業者皆様の経営及び雇用の維持を図ることが重要であると考え、対策として飲食店等経営維持応援事業を実施するにあたり必要な経費の予算化を行いました。なお、財源としては、国庫支出金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）を活用します。

１　補 正 予 算 の 規 模

１億５，１００万円

【補正額の財源内訳】国庫支出金　1億円　（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）
繰越金　5,100万円

２　補 正 予 算 の 内 容

飲食店等経営維持応援事業　　1億5,100万円

■歳出予算内訳

(1)事務費　　100万円

消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、広告料

(2)飲食店等経営維持応援金　1億5,000万円

市内の飲食業など全８業種７００件に対し、雇用人数に応じて１事業所当たり１５～１００万円の応援金を支給

■繰越明許費

款	項	事 業 名	金 額
商工費	商工費	飲食店等経営維持応援事業	1億5,100万円